



せせらぎ三島

ロータリークラブ
Seseragi-Mishima Rotary Club

SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1236回例会 2015.7.3(金)雨

司会:岡 良森君 指揮:山口辰哉君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町1-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君



いよいよ新年度がスタートしました。矢岸さん、小林さん一年間本当にご苦労様でした。これからもご指導よろしくお願いします。

当クラブに私は40歳で入会させて頂き24年が立ちました。入会した当時はクラブの雰囲気になじめず、食事が終わればすぐに帰って

しまう日々が続きました。そんな時、諸先輩から、自分から積極的に参加して行く事で存在感もでき、ロータリーも楽しくなるのでは・・・とアドバイスを頂き、それから例会や行事はできるだけ参加する様になりました。お陰様で人脈も広がり、ロータリーが楽しい場となって行きました。又、友人になった方々との酒の席や、卓話で聞かせて頂いた、成功談や失敗談など、私にとって大変大きな財産となりました。そんな私が微力ながら本年度大役を仰せつかり、恐縮しております。今まで色々な事を勉強させて頂いたロータリーへの恩返しのため、石井幹事さん共に、皆様方のお力を借りて一年間精一杯務めさせて頂きますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

私にとって「ロータリーって何」・・・多くの仲間を作り又私にとって修行の場かな。色々な経営者がいて、色々な経営者の卓話が聞けます。自分の職業以外の知識や情報が得られます、まさに異業種交流会ですね。経営者と親睦を深めることで自分自身を成長できます。又ボランティア活動により地域社会に貢献ができます。各委員長を仰せつかり自分で計画を立てて、自分で実行して委員会の方々に助けられながら事業を進めて行きます。色々な方に助けられたなーと思い又いつか恩返しをしなくては・・・と思います。助けたり、助けられたりして親睦は深まっていきます。奉仕の理想は「他人に対する思いやりの心」すなわち「助け合いの心」を磨いて行く事だと思います。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	24/36	66.67%	29/36	80.56%
今回	29/36	80.56%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、内田君、遠藤君、大房君、田中君、山口(雅)君、山田君

おめでとう

会員誕生日	7月1日	小島 真君
入会記念日	7月1日	小島 真君
	7月1日	杉山順一君
	7月2日	渡邊照芳君
	7月2日	加藤正幸君
	7月4日	石井和郎君

PHOTO GALLERY



会長指針

「明るく楽しいロータリー」 会長 鈴木政則君

本年度RI会長ラビンドラン氏のテーマは「世界へのプレゼントになろう」であります。

私たちは生まれると同時に色々なものを授かります。まず始めに命です。家族・愛情・健康・教育を授かります。そして、学びを通じて才能と能力を授かります。親や兄弟・友人・配偶者・子供など、どれも私たちに授けられたプレゼントです。人生において、たくさんのプレゼントを授けられます。どうしたら恩返しができるのでしょうか。授けられた能力を最大限に発揮し、積極的にクラブ運営や委員会活動に取り組んでいただくことを望みます。

本年度野口ガバナーの行動計画は

楽しもう ロータリー
仲間を増やそう

本年度、私のテーマは「明るく楽しいロータリー」とさせていただきます。

楽しいロータリーとは、おのずと出席したくなる様なロータリーであってほしいと思います。まずは楽しい例会に行き、その為には格差を作らず、縦ではない横の繋がりを大切にすることで、仲間意識も深まり、充実感に満ちた楽しい会になるのではないかと思います。人は皆、地位・名誉・学歴・肩書きなどいろいろな鎧を着ているものです。例会場に来た時ぐらいいはその鎧をすべて脱ぎさり、学生時代の様な心に戻れたなら、そこに穏やかな温もりのある交流が生まれ、例会場が安らぎの場とも楽しみの場ともなることでしょう。

又、先輩・同僚・後輩が集う毎週1回行われる例会に出席することで、お互い刺激を受け、自分を奮い立たせ、磨き、向上させる、そんな例会であってほしいと思います。楽しく向上心を感じられる例会は、出席率も上がり、新会員も増えて行く事でしょう。もちろん楽しさを追求する為には、ロータリーアン一人一人が楽しくなる様に努力する事も大事です。命令され、強要されて行動するのでは、だれしも虚しさしか残りません。自分の考えで行動し、成し得た事は、喜びや楽しさに繋がり、充実感が残ります。私は一人一人の自主性を一番大切にしていきたいと考えていますので、会員の皆様には、心おきなく活動して頂きたいのです。そしてロータリーと一緒に楽しみましょう。

幹事挨拶

幹事 石井邦夫君

今年度、鈴木会長の下、幹事を務めることになりました石井です。幹事の大役が私のようなものに務まるか不安でいっぱいあります。

鈴木会長の基本方針は『明るく楽しいロータリー』ですが、ただ出席するだけではなく、常に『明るく楽しいロータリー』になるよう心掛けていきたいと思っております。

会員の皆さまにもこのような気持ちを共有していただきながら、例会および行事に出席していただけるよう鈴木会長を補佐していきたいと思っております。まだまだ力不足ではありますが、一所懸命努めますのでよろしくお願いいたします。

クラブ協議会

クラブ奉仕委員会

委員長 中山和雄君

私の役割は、皆様がロータリー活動を楽しく有意義に過ごされるよう、鈴木会長の年度のテーマ「明るく楽しいロータリー」を遂行して行く為に各委員会の委員長・委員と一緒に毎週の例会場が楽しくまた会員の皆様各自の一週間の仕事・等々、の疲れが癒され安らぎの場になるように努める事だと自覚いたします、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。また各委員長がそれぞれ計画目標を掲げたことを無事に実行出来るように努力いたします。

会場監督委員会

委員長 岡 良森君

例会やその他の会合で、会が秩序正しく楽しい雰囲気運営されるための進行役を務めることが求められていると思います。「定刻3分前です！」の第一声を聞いた会員の皆様が「今日もいつもの例会が始まるんだ」と安心していただける様に淡々と進めてまいりたいと思います。また、食事時間の調整など当日のスケジュール管理を的確に行い、卓話予定者などに失礼の無いよう努めます。

親睦委員会

委員長 杉山順一君

今年度親睦活動委員会は、会長テーマ「明るく楽しいロータリー」ガバナーテーマ「楽しもうロータリー仲間を増やそう」に沿って親睦委員会としては「握手をしよう」テーマに例会、事業時に積極的に会員全員と握手をしていきたいと考えています。

目的は、親睦活動委員会の名のもと、会員メンバーとの好意と友情を深める事です。このような事を決める事で委員会メンバーを始めロータリーアンが積極的に「手と手を取り合える」事でよりよい会の発展になればと考えています。

会員増強・維持委員会

委員長 杉山 隆君

1. 会員の皆さまの情報をもとに、会員2～3名の増員を目標に活動したい。(特に女性会員の増員)
2. 退会を防止する。

プログラム委員会

委員長 石井和郎君

今年度はIM開催にあたり、プログラム変更の可能性が生じて来ます。各種報告、卓話等、日時の変更がありましたら早めにご連絡ください。

皆様方のご協力をお願いいたします。